

18 命と健康を守る

大きな災害の時に、命や健康を守るためにどんなことができるか考えよう。

○ 病院のロビーが病室になった ～石巻赤十字病院の取組～



本部で話し合う石巻赤十字病院医師
(写真提供 石巻赤十字病院)

れた患者が次々と運ばれ、多いときには1日で1,200人を超える患者が来院しました。大勢の患者を治療するため、病院の職員だけでは全く足りません。全国の赤十字病院をはじめ、全国各地の病院から医師・看護師・薬剤師・事務職員がたくさん応援に駆けつけてくれました。(院内診療支援者、延べ3,712人)

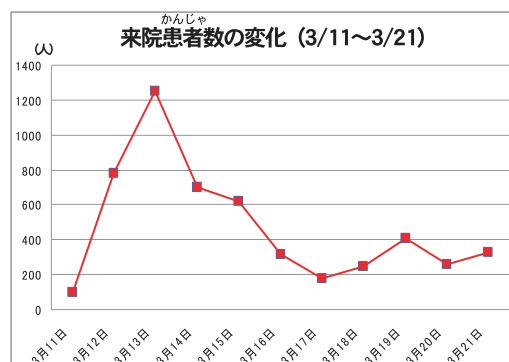


避難所を巡回する石巻赤十字病院薬剤師
(写真提供 石巻赤十字病院)

活している避難所では、病気も広がりました。特に多かったのは風邪、インフルエンザ、感染性胃腸炎でした。避難所ではマスクの着用や手指の消毒、トイレの清掃など、少しでも衛生的な生活ができるように努めました。

石巻赤十字病院では、普段でも震災に備えて救護訓練を全職員で行っています。東日本大震災の時には、すぐに災害対策本部を立ち上げました。

職員の配置が決まり、院内の待合ロビーは運ばれてきた患者が治療を受けるスペースとなりました。12日から救助さ



石巻赤十字病院内での救護活動の他、市内全体を12地区に分けて避難所での救護活動にあたりました。地区に分けることで、どんな病気が多いか、細かく把握ができ、対策を考えることができます。

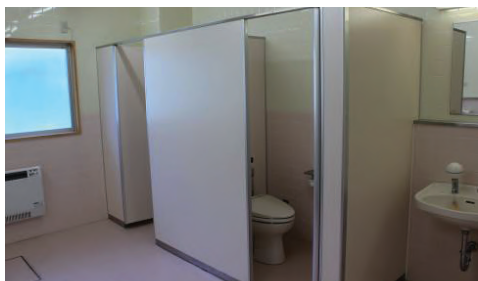
水が使えない、歯磨きができないなど衛生が保てない状況の中、大勢の人が生

○ 病気にならないために ～自分たちにできること～

大きな災害の時など、避難所で大勢の人たちと一緒に生活をします。
自分の体を病気から守るために、どんなことができるか考えましょう。



手を洗うときは…



トイレを使うときは…



近くに人がいるときは…



何日も動かないでいるときは…

あなたが考えたみんなで生活するときに気を付けることを
書きましょう。

こうせいろう どうしや
厚生労働省
ひなんじや
「避難所生活で健康
に過ごすために」

